

**保管用**

**Tajima**

ご使用前に必ずお読みください。

**第2版**

ペタLEDマルチライト  
M071

# 取扱説明書

LE-M071

## 本機を正しくお使いいただくために

ご購入いただき、ありがとうございます。お使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。本製品の性能をご理解の上で、適切な取扱いと保守をしていただくようお願い致します。お読みになった後、この取扱説明書は必ず保管してください。

### ■お客様相談窓口

この取扱説明書の内容がお分かりになりにくいときや、製品の取り扱いについてご不明な点がございましたら、ご購入の販売店、または下記のご相談窓口にお問い合わせください。





**株式会社TJMデザイン**










本社/〒174-8503 東京都板橋区小豆沢3-4-3 **0120-125577**

ホームページ <http://www.tajimatool.co.jp>

# 安全上のご注意

## ■ 表示の説明

 <b>警告</b>	誤った取扱いをすると、「人が死亡または障害を負う可能性があること」を示します。
 <b>注意</b>	誤った取扱いをすると、「人が障害を負う可能性、および物的損害のみが発生する可能性があること」を示します。
絵表示について	 してはいけないことを示す「禁止」です。
	 必ず実行していただくことを示す「強制」です。

 <b>警告</b>	電池の液が目に入った時は、失明や障害を受ける可能性があるため、すぐに水で洗い流し医師の治療を受けてください。
	 <b>禁止</b> エポルタ以外のニッケル水素充電電池は使用しないでください。電池からガスが出て破裂することがあります。
	 <b>強制</b> 使い切った電池は必ず本製品から取りだしてください。放置すると液漏れやガスが出て破裂することがあります。
	 <b>禁止</b> 光を直接目に当てないでください。目を傷める原因となります。
 <b>注意</b>	 <b>禁止</b> 人の目に光を向けないでください。
	 <b>強制</b> 本製品の機能を発揮するためには、必ずエポルタ（ニッケル水素充電電池）または新品のアルカリ乾電池、リチウム乾電池をご使用ください。
	 <b>強制</b> 電池を交換するときは、消灯後本体の温度が下がってから行ってください。
	 <b>強制</b> 以下の注意を守らないと、電池の液漏れ、発熱、破裂、発火等の原因となることがあります。 <ul style="list-style-type: none"><li>・電池の仕様表示に従って正しく使用してください。</li><li>・電池は必ず⊕⊖の方向を正しく入れてください。</li><li>・使用後は必ず消灯してください。</li><li>・定期的に点灯、点検してください。</li><li>・長期間使用しないときは電池を取り出して保管してください。</li></ul>

# 使用上のご注意

**警告** 火中に投げないでください。

- ・電池残量が少なくなると、残量警告（点滅）が行われます。新しい電池と交換してください。消耗した電池を本体内に放置しますと、液漏れ等をおこし故障の原因になります。
- ・幼児や操作方法の分からない人の手の届かないところに保管してください。
- ・極端な低温・高温、および湿気やほこりの多いところ、また直射日光にあたる場所（窓辺、車内等）でのご使用、保管は避けてください。本体の変形・変色・電子回路の故障等の原因になります。
- ・本体を曲げたり、ひねったりしないでください。また、落としたり、強いショックを与えないでください。
- ・事故の原因になりますので、修理・分解・改造しないでください。
- ・先端の鋭利なもので操作しないでください。
- ・お手入れの際は、乾いた柔らかい布をご使用ください。汚れがひどい時は水道水で汚れを洗い流し乾いた布でお拭きください。シンナー、ベンジン等の揮発性溶剤は使用しないでください。

**充電機について** 市販の充電機をご使用になる場合は、次のことを必ずお守りください。電池の液漏れ、発熱、破裂、発火等の原因になることがあります。

- ・充電機はエボルタをご使用ください。
- ・エボルタ以外の充電機は使用しないでください。
- ・エボルタの取扱説明書、注意書きの内容を守ってご使用ください。

※エボルタ・EVOLTA はパナソニック株式会社の登録商標です。

**警告** 人の目に光を向けないでください。  
光を直接目に当てないでください。目を痛める原因となる場合があります。

- ・お買い上げ時に付属している乾電池は点灯確認のためのテスト用電池です。
- ・光源のLEDは交換できません。
- ・LED素子には個体差によりバラつきがあるため、同じ品番の商品でも色温度や明るさが異なります。

# 商品仕様

米国規格 ANSI/NEMA FL1-2009 に準拠した性能および信頼性試験で得た結果を基に性能表記をしております。

表記のルーメン値は ANSI/NEMA FL1-2009 に準拠した計測方法で、実際に灯具から外部へ照射される全光束を定められた試験設備と試験方法で得た数値です。そのため理論値（搭載する LED・回路・電源などにより算出された理想の値）に比べ約30～50% 程少ない数値となっていることが確認されております。

※商品の性能表記はエボルタ（1950mAh）を使用した場合の数値であり、アルカリ乾電池を使用した場合は、表記の明るさ・点灯時間と異なる場合があります。詳しくは、弊社のホームページにてご確認ください。

品番	LE-M071
外形寸法	67mm×38mm×23mm
本体質量	約23g（電池含まず）
使用電池	単3形電池1本
光学系	リフレクター
使用光源 *1	白色高輝度LED（CREE社XP-G2クールホワイトR5）
明るさ（全光束）*2 *3	最大70lm
電池寿命 *4 （エボルタ1950mAh使用時）	エコモード（モード1）5lm : 28h
	手元モード（モード2）30lm : 6h30m
	フルモード（モード3）70lm : 4h30m
	点滅モード30lm : 11h
照射距離 *5	30m（フルモード）
防水仕様 *6	Water Resistant(ANSI/IEC 60529, Sec.14.2.4)
	IPX6（耐水型）（JIS C 0920における6級）
落下強度 *7	2m

\*1:色温度は5,000～8,300K（ケルビン）の範囲となります。

\*2:ANSI/NEMA FL1-2009基準。生産時最大明るさの平均値となります。

\*3:高温または低温環境下では明るさが低下する場合があります。

\*4:明るさが初期値の70%を切るまでの時間を表します。

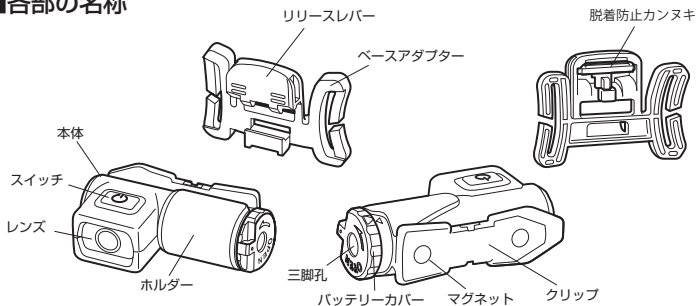
\*5:ANSI/NEMA FL1-2009基準。満月時の明るさ(0.25lux)を達成できる距離を表します。

\*6:ANSI/NEMA FL1-2009およびJIS C 0920基準。「あらゆる方向からの噴流水による有害な影響がないレベル」となります。

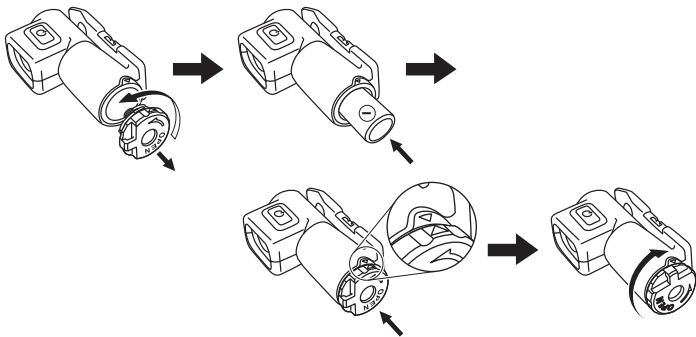
\*7:ANSI/NEMA FL1-2009基準。連続的な落下に耐え得ることを保証するものではありません。

# 使用方法

## ■各部の名称



## ■電池の装填と交換



- ① 本体のスイッチをOFFにし、バッテリーカバーを取り外します。
- ② 新しい電池を＋端子から装填・交換します。
- ③ 本体を水平な位置に戻し、バッテリーカバーの▲印と、本体の▲印を合わせて差し込みます。
- ④ バッテリーカバーを時計回りに90度回転させて固定します。

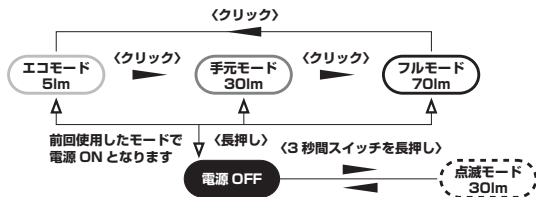
**⚠ 注意** バッテリーカバーを取り付ける場合は、無理な力を加えないようにしてください。

## ■点灯／消灯と、明るさの切り替え方法

本体上部にあるスイッチで操作します。長押し（約0.5秒）することで、点灯、消灯します。点灯状態でスイッチを押すたびに、以下のように明るさが切り替わります。

本製品にはメモリー機能があります。電源を入れると前回使用したモードで点灯します。

**注意** 電池交換などで電池を抜いた後にスイッチを入れると、手元モード 30lmで点灯します。



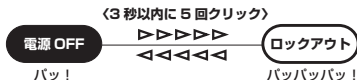
## ■本体のロックアウト

本製品には持ち運び時などの誤操作による電池消費を防ぐため、本体のロックアウト機能があります。

電源OFF状態でスイッチを3秒以内に5回クリックすると、ロックアウト機能が有効となります。（3回点滅で合図）

ロックアウト状態からスイッチを3秒以内に5回クリックすると、ロックアウト機能が無効となります。（1回点滅で合図）

**注意** ロックアウト状態で電池交換または電池を装填しなすと、ロックアウト機能が無効になります。ロックアウト時にも電池は消耗します。長時間使用しない場合は電池を本体から取り出してください。



## ■残量警告

電池残量が少なくなると、光を点滅させてお知らせします。

**注意** 残量警告後にスイッチを入れなおしたり、点灯モードを変更したりした場合は、再度残量警告が行われます。

## ■本体脱着の仕方

本体を頭部やヘルメットにバンドを用いて固定した状態でも、本体を外して使用することができます。バンドに装着したままでは照射しにくい場所への照射などに役立ちます。

### 〈取り外し方〉

ライト本体を保持した状態でベースアダプター上部にあるリリースレバーを押す①と、本体が外れます。②



### 〈取り付け方〉

本体裏面下部をベースアダプターに引っ掛けた状態で①、本体裏面上部をベースアダプターに押し当てます。②



**⚠ 注意** 脱着する際には、本体落下の恐れがあります。落下には注意して、高所での脱着はしないでください。

## ■本体マグネットの使用方法

簡易的な作業用ライトとして使うことを前提として、マグネットを装備しています。磁性のある部材に設置して作業用ライトとして使うことができます。



- ① ◀■本体脱着の仕方〉にそって、ライト本体をベースアダプターから外します。
- ② 本体裏面のマグネットを磁性のある部材へ取り付けます。

**⚠ 注意**

- ・ 振動する場所や激しい衝撃を受ける場所では設置して使用しないでください。落下の恐れがあります。
- ・ 本製品には磁石を使用しています。磁力の影響を受けやすい機器には近づけないでください。

## ■三脚への取付方法

バッテリーカバーにある孔は、一般的なカメラ用三脚孔（1/4-20UNC）と互換性があります。必要に応じて三脚に取り付けて使用することができます。

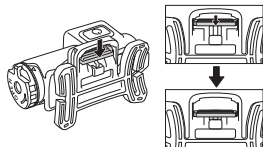


- ① ◀■本体脱着の仕方〉にそって、ライト本体をベースアダプターから外します。
- ② 孔に三脚を取り付けます。

## ■脱着防止カンヌキの使い方

本製品を落下させることにより二次災害が予測される場合に備え、頭部への装着時に本体を脱着できないようにベースアダプターへ固定する脱着防止カンヌキを装備しています。

本体をベースアダプターに装着した状態で、脱着防止カンヌキを押し下げることで脱着防止機能が有効になります。脱着防止カンヌキを押し上げると、脱着防止機能が無効になります。



## ■別売の交換部品 / アクセサリー

・アクセサリキットM071(LE-ZL2) ・ヘッドバンドB3(LE-ZB3)

## 別売アクセサリキットM071(LE-ZL2)の使い方

### ■ディフューザーの使い方

照射される光を拡散させるためのディフューザー（散光レンズ）が2枚（クリア×1、赤×1）あります。

クリア色）一般用途。暗い中で精密な作業を行う場合などに有効です。

赤色）真っ暗な状況で赤色ディフューザーを使うと瞳孔が開いた状態になるため、光が当たっていない部分を見やすくなります。

また、点滅モードと併用することで認識灯としてお使いいただけます。

**⚠ 注意** ディフューザーを装着した状態では、照射される光が表記されている値よりも小さくなります。



### ■シューアダプターの使い方

バッテリーカバーにある三脚孔へ取り付けて使うシューアダプターです。

シューアダプターを取り付けると、アクセサリシューが付いているカメラに取り付けて、簡易撮影用ライトとして使うことができます。

